

“銀行・生保業界初”「生命保険料の振込をペーパーレス化」！  
 ～保険のお申込みから保険料の振込までタブレット端末で完結～



株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）は、銀行・生保業界で初めて、生命保険商品のお客さまへのご提案からご契約、保険会社への保険料の振込までをタブレット端末にて完結し、ペーパーレスにてお取扱いいたします。

ペーパーレス化においては、複数の生命保険会社（※1）とデータ連携するシステムを株式会社 NTT データ（社長 本間 洋）と共同開発し、2023年11月の取扱開始を目指します。

当行は2017年より、生命保険商品のご提案からご契約手続きまでをペーパーレス化するシステムを開発いたしました。技術的な課題等から「保険料の振込手続き」は従前どおり紙伝票に記入いただく必要がありました。今般、NTT データが提供する各種サービス（※2）を活用することにより、お客さまは銀行の帳票に一切記入することなく、保険料振込の手続きをタブレット端末にて完結いただけるようになります。

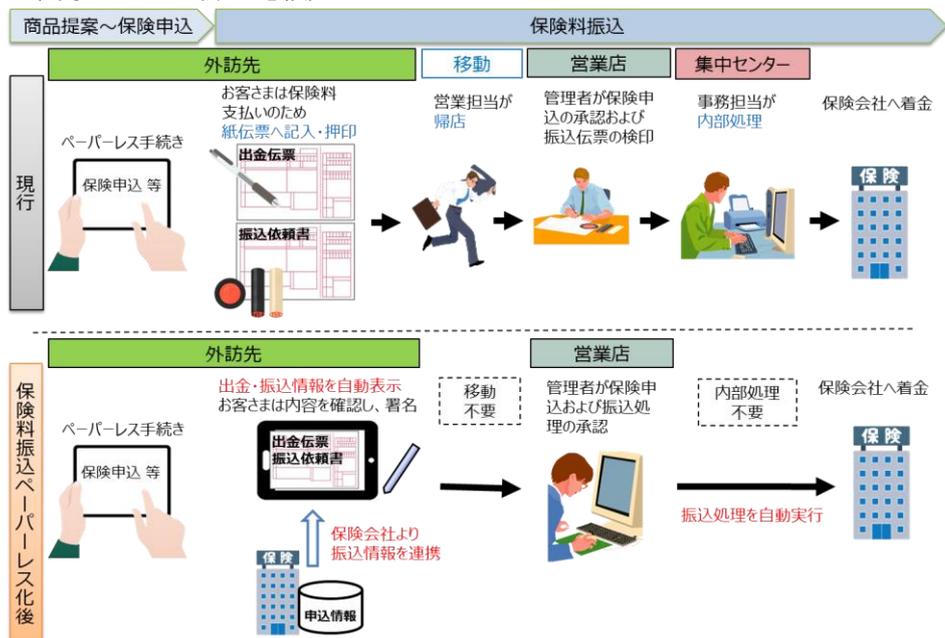
#### 【ポイント】

1. お客さまの生命保険のお申込みから保険料振込まで、タブレット操作により紙帳票への記入や捺印のご負担を軽減
2. 伝票への記入ミスや紛失リスク、事務ミスを防止し、安全・確実に保険料を振込
3. 行内事務効率化や移動時間の削減で、お客さまとの接点拡大に一層注力し、最適なソリューションのご提案につなげます

当行は2016年に銀行業界で初めて投資信託販売のペーパーレス化を実現し、その後も様々な業務のペーパーレス化を進めてまいりました。今後も、お客さまにとってよりスムーズで便利な取引環境を提供するため、積極的にテクノロジーの活用に取り組んでまいります。

以上

（図：業務フローの新旧比較）



※1 対応予定保険会社（順不同）

- 第一フロンティア生命保険株式会社、
- 明治安田生命保険相互会社、
- 三井住友海上プライマリー生命保険株式会社、
- 日本生命保険相互会社、
- ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社、
- 住友生命保険相互会社、
- アフラック生命保険株式会社、
- 太陽生命保険株式会社、
- T&D フィナンシャル生命保険株式会社
- メットライフ生命保険株式会社

※2 以下のサービスを活用し、生命保険会社から提供される保険料振込に必要なデータ（振込先、金額等）を銀行のシステムに自動連携することで振込処理を完了します。

- 保険会社共同ゲートウェイ  
[\(https://www.nttdata.com/jp/ja/lineup/insurance\\_gateway/\)](https://www.nttdata.com/jp/ja/lineup/insurance_gateway/)
- 保険窓販フロントゲート  
生命保険会社が提供する保険設計/申込等の画面を金融機関代理店のタブレットやパソコンで利用可能にするサービス
- 保険窓販フロントアプリ  
金融機関代理店の保険販売業務向けフロントコンプライアンスシステム
- Service Engagement Hub (SEHub)  
[\(https://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2021/102801/\)](https://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2021/102801/)

【当行のペーパーレス化への取組について】

年月	取組
2014年12月	NTTデータと次世代預り資産営業支援システムの共同開発について基本合意
2016年10月	投信販売手続きのペーパーレス化を稼働
2017年5月	保険申込手続きのペーパーレス化を稼働
2017年7月	営業事務手続きのペーパーレス化を稼働
2017年10月	預金口座開設、諸届受付（変更届）のペーパーレス化を稼働
2018年10月	定期預金手続きのペーパーレス化を稼働
2018年12月	インターネットバンキング申込のペーパーレス化を稼働
2020年4月	諸届受付（喪失届）、定期預金手続きのペーパーレス化機能拡充
2020年9月	消費者ローン申込手続きのペーパーレス化を稼働
2020年12月	相続受付、積立定期、キャッシュカード発行のペーパーレス化を稼働
2021年5月	住宅ローン繰上返済、外国送金のペーパーレス化を稼働

当行はプレスリリースに関連するSDGs 17のゴールのアイコンを掲載しております。

